



2025 年 3 月 24 日

各 位

会 社 名 株式会社UNIVA・Oakホールディングス
代表者名 代表取締役会長兼社長グループCEO 稲葉 秀二
(コード：3113 東証スタンダード)
問合せ先 取締役グループCFO 作田 陽介
(TEL. 03-6682-9884)

子会社の設立に関するお知らせ ～わが国における3人制プロバスケットボールリーグを主導～

当社は、2025 年 3 月 24 日開催の取締役会において、下記の通り、「3 人制プロバスケットボールリーグ（以下「3x3」といいます。）をわが国においてプロリーグ（名称「Royal Basketball League」、以下「RBL」といいます。）として展開するに当たり、その運営母体として、子会社の設立を決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 本件主旨（子会社設立の目的等）

（1）3x3について

3x3は、スイスにおいて発祥した3人制 Basketballプロリーグであり、2012年に国際バスケットボール連盟（以下「FIBA」といいます。）に公認されて以降、世界的な広がりを見せ、FIBAによる公認後わずか5年を経た2017年には2020東京五輪において正式種目として採択されるに至っております。

3人制のバスケットボールは、公園などの屋外に設置されたリングやコートを使用するストリートボールが発展したもので、国際バスケットボール連盟（FIBA）が定めた全世界で統一されたルールがあります。

ルールは5人制バスケットと違い、通常のバスケットボールコートの半分の広さのコートで試合を行います。試合の時間も短く（10分間1ピリオド）、21点以上得点したチームの勝利となります。

（2）日本におけるRBLの位置づけとその意義

この度、RBLのコミッショナーをつとめるRohit Bakshi氏が主導し、FIBAから正式公認を得て、日本における国際プロバスケットボール「RBL」が設立されました。

RBLを日本で展開する意義（メリット）等は以下のとおりです。

①意義

- ・国内3x3のプロ競技者や関係者への雇用創出
- ・国内3x3プロ競技者の世界で競う機会の創出による競技レベルの向上

- ・競技人口やスポーツファンコミュニティの多い日本における3x3のさらなる認知度拡大
- ・上記を通じた次世代のプロを目指す若者の育成

②開催都市（全47都道府県が候補、対象）への貢献

- ・スポーツ振興を通じて地方創生を助成
- ・RBL及び国際大会の開催を通じてインバウンドを強化
- ・開催都市の次代を担う若者に対する国際レベルでの啓蒙

③JBA（日本バスケットボール連盟）への貢献

- ・国際リーグにおいて高ポイントを成すRBLへの日本人選手参加の機会創出及び日本のランキングアップ
- ・同じくRBLによりもたらされる日本人選手の世界レベルへの強化、育成
- ・運営や選手マネジメント、スポンサー募集等にかかわる側面支援
- ・次世代の競技人口増加
- ・開催都市の行政との連携アシスト

（３）RBLの当面の展開

①リーグ構成

- ・所属チーム：12～16を予定
- ・オーナー：個人、企業
- ・プレイヤー：1チーム6名（MEN）、プレイヤーリストからのドラフト制
- ・チーム間の移籍可、外国人選手は半数まで

②リーグ開催予定

FIBA公認として2026年より毎年1～4月に6ラウンド

※2025年は9月にプレオープニングとして1ラウンド

（４）UNIVA・Oakホールディングスとしての取組み

当社は、こうしたわが国における3x3事業（以下「本事業」といいます。）の成長性に着目し、RBLのコミッショナーであるRohit Bakshi氏との間で本事業にかかわる協議を進めてまいりました。

当社グループは、「連邦型企業グループ」を掲げ、業種や業態にとらわれることなく、さまざまな事業を展開しております。そしてそのビジネスモデルは、大きく「狩猟型」「農耕型」「開発型」の3つに分類され、本事業はその1つである「開発型」に該当し、「新たな市場を切り拓き、事業を開拓していく」というそのコンセプトに相応しいものです。また、事業面のみならず、文化やスポーツへの貢献という観点で、企業の社会的な貢献にも適うものであると考えております。

今般、当社は斯かる観点から、本事業の運営母体として本子会社を設立し、Rohit Bakshi氏の有する元プロバスケットプレイヤー及び3x3におけるパイオニアとしての経験や知見を結集して、本事業を推進することといたしました。

2. 子会社の概要

（１）商 号	株式会社 UNIVA RBL (UNIVA RBL Co., Ltd.)
（２）所 在 地	東京都港区虎ノ門一丁目3番1号 東京虎ノ門グローバルスクエア 17 階
（３）代 表 者	代表取締役社長 Rohit Bakshi
（４）事 業 内 容	日本における3人制バスケットボールプロリーグの運営

(5) 資 本 金	1,000 万円	
(6) 設 立 年 月 日	2025 年 4 月 (予定)	
(7) 大 株 主	当社 : 51%、Rohit Bakshi : 49%	
(8) 決 算 期	12 月 31 日	
(9) 上場会社と当該会社 の関係	資本関係	当社 51%出資の子会社として設立いたします。
	人的関係	当社の代表取締役稲葉秀二が当該会社の取締役 会長を、当社の取締役作田陽介が当該会社の監査 役をそれぞれ兼任する予定です。
	取引関係	該当事項はございません。

3. 子会社設立の日程

- (1) 取締役会決議日 2025 年 3 月 24 日
- (2) 設 立 年 月 日 2025 年 4 月 (予定)

4. 今後の見通し

本件による連結業績への影響については軽微と見込んでおりますが、今後、公表すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以 上